

2024年3月期 第2四半期（中間期）
決算補足資料

株式会社セブン銀行

目次

決算補足資料

主要経営指標	単・連	2
業務粗利益・業務純益等	単	2
資金運用勘定・資金調達勘定の平均残高等	単	3
受取・支払利息の増減	単	4
利益率	単	4
預金残高等	単	4
営業経費の内訳	単	5
貸出金残高	単	5
貸出金の残存期間別残高	単	6
貸出金内訳等	単	6
有価証券残高等	単	7
有価証券の残存期間別残高	単	7
預貸率・預証率	単	7
貸倒引当金	単	8
リスク管理債権	単・連	8
社債の明細	単	9
自己資本比率の状況	単・連	9

注記がない限り、単位未満は切り捨てて表示しております。

主要経営指標【単体】

(単位：百万円)

	2021年度 中間期	2022年度 中間期	2023年度 中間期	2021年度	2022年度
経常収益	54,652	58,638	64,089	110,298	120,509
経常利益	14,726	15,239	16,921	28,412	31,500
中間(当期)純利益	10,078	10,016	11,465	18,135	19,508
資本金	30,724	30,724	30,724	30,724	30,724
発行済株式の総数	1,179,308千株	1,179,308千株	1,179,308千株	1,179,308千株	1,179,308千株
純資産額	235,209	240,733	248,179	236,925	243,627
総資産額	1,186,092	1,337,515	1,568,499	1,209,040	1,287,693
預金残高	774,531	838,527	912,842	792,751	824,778
貸出金残高	25,792	31,544	39,900	28,203	35,571
有価証券残高	89,361	123,125	176,269	111,167	122,324
単体自己資本比率	53.77%	51.36%	(速報値)45.49%	53.20%	52.47%
従業員数	503人	523人	589人	505人	549人

(注) 従業員数は、役員、執行役員、当社からの出向者、パート社員、派遣スタッフを除き、社外から当社への出向者を含めた就業人員であります。

主要経営指標【連結】

(単位：百万円)

	2021年度 中間期	2022年度 中間期	2023年度 中間期	2021年度	2022年度
経常収益	67,425	73,856	92,222	136,667	154,984
経常利益	15,079	14,536	16,405	28,255	28,924
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	10,897	9,764	32,610	20,827	18,854
中間包括利益(包括利益)	11,482	13,270	35,985	22,163	20,459
純資産額	239,916	251,168	284,251	244,113	254,242
総資産額	1,192,730	1,354,082	1,789,070	1,221,623	1,312,273
連結自己資本比率	49.30%	47.53%	(速報値)32.51%	47.31%	46.51%

業務粗利益・業務純益等【単体】

(単位：百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
業務粗利益	47,264	51,031	3,766
資金運用収支	2,038	2,790	751
役務取引等収支	45,117	48,189	3,072
その他業務収支	108	51	△57
業務粗利益率	43.12%	30.95%	△12.16%
業務純益	16,203	17,066	862
実質業務純益	16,304	17,228	924
コア業務純益	16,304	17,228	924
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く。)	16,304	17,228	924

(注) 1. 特定取引収支はありません。

2. 業務粗利益率は業務粗利益を資金運用勘定平均残高で除して算出(年換算)しております。

3. 業務純益＝業務粗利益－経費(除く臨時処理分)－一般貸倒引当金繰入額

4. 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

5. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益

資金運用勘定・資金調達勘定の平均残高等【単体】

(単位:百万円、%)

		2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
資金運用勘定 ①	平均残高	218,617	328,826	110,208
	利息	2,282	2,918	635
	利回り	2.08	1.77	△0.31
うち貸出金	平均残高	30,123	37,930	7,806
	利息	2,209	2,779	570
	利回り	14.62	14.61	△0.01
有価証券	平均残高	116,725	146,692	29,966
	利息	22	70	47
	利回り	0.03	0.09	0.05
コールローン	平均残高	15,027	54,213	39,185
	利息	6	25	19
	利回り	0.08	0.09	0.00
預け金	平均残高	56,740	89,989	33,249
	利息	44	42	△1
	利回り	0.15	0.09	△0.06
資金調達勘定 ②	平均残高	988,168	1,117,639	129,471
	利息	243	127	△116
	利回り	0.04	0.02	△0.02
うち預金	平均残高	839,110	887,423	48,313
	利息	17	15	△1
	利回り	0.00	0.00	△0.00
譲渡性預金	平均残高	707	794	86
	利息	0	0	0
	利回り	0.00	0.00	0.00
コールマネー	平均残高	43,350	144,421	101,071
	利息	△4	△41	△36
	利回り	△0.02	△0.05	△0.03
社債	平均残高	105,000	85,000	△20,000
	利息	231	153	△78
	利回り	0.44	0.35	△0.08
資金利ざや(①利回り-②利回り)		2.03	1.74	△0.28

(注) 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高を控除して表示しております。

受取・支払利息の増減【単体】

(単位:百万円)

	2022年度中間期			2023年度中間期		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
資金運用勘定	370	△32	338	620	14	635
うち貸出金	360	△34	325	572	△1	570
有価証券	5	1	6	14	33	47
コールローン	△0	5	4	18	0	19
預け金	6	△5	1	15	△17	△1
資金調達勘定	△0	△12	△13	△64	△51	△116
うち預金	0	△9	△8	0	△2	△1
譲渡性預金	△0	—	△0	0	—	0
コールマネー	△1	△0	△1	△29	△7	△36
借入金	—	—	—	—	—	—
社債	—	△3	△3	△36	△42	△78

(注) 残高及び利率の増減要因が重なる部分については、両者の増減割合に応じて按分計算しております。

利益率【単体】

(単位:%)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
総資産経常利益率	2.34	2.34	0.00
資本経常利益率	12.63	13.64	1.00
総資産中間純利益率	1.54	1.59	0.04
資本中間純利益率	8.30	9.24	0.93

(注) 中間期の各利益率は年換算しております。

預金残高等【単体】

○ 預金の種類別残高(平残)

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
預金合計	839,110	887,423	48,313
うち流動性預金	609,275	658,792	49,516
うち定期性預金	228,646	227,325	△1,320
うちその他	1,187	1,305	117
譲渡性預金	707	794	86
総合計	839,817	888,218	48,400

○ 預金の種類別残高(末残)

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
預金合計	838,527	912,842	74,315
うち流動性預金	609,261	686,460	77,198
うち定期性預金	229,143	226,234	△2,909
うちその他	121	148	26
譲渡性預金	1,040	1,260	220
総合計	839,567	914,102	74,535

○ 定期預金の残存期間別残高

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
3ヶ月未満	39,829	41,523	1,694
3ヶ月以上6ヶ月未満	35,184	36,053	868
6ヶ月以上1年未満	39,733	36,378	△3,354
1年以上2年未満	31,720	37,955	6,234
2年以上3年未満	41,255	33,289	△7,965
3年以上	41,421	41,034	△386
合計	229,143	226,234	△2,909

営業経費の内訳【単体】

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
給与・手当	2,556	2,943	387
退職給付費用	108	118	10
福利厚生費	24	21	△3
減価償却費	8,206	8,921	715
土地建物機械賃借料	470	477	7
営繕費	86	91	5
消耗品費	0	0	0
給水光熱費	100	100	△0
旅費	65	121	56
通信費	2,519	2,578	58
広告宣伝費	1,388	1,574	185
諸会費・寄付金・交際費	26	32	6
租税公課	1,040	1,115	74
業務委託費	11,143	12,380	1,237
保守管理費	1,814	1,844	30
その他	1,407	1,478	70
合計	30,959	33,802	2,842

(注) 中間損益計算書中「営業経費」の内訳であります。

貸出金残高【単体】

○ 貸出金残高(平残)

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
手形貸付	—	—	—
証書貸付	542	650	107
当座貸越	29,581	37,280	7,699
手形割引	—	—	—
合計	30,123	37,930	7,806

○ 貸出金残高(末残)

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
手形貸付	—	—	—
証書貸付	650	650	—
当座貸越	30,894	39,250	8,356
手形割引	—	—	—
合計	31,544	39,900	8,356

貸出金の残存期間別残高【単体】

○ 2022年度中間期

(単位:百万円)

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超	合計
貸出金	31,544	—	—	—	31,544
うち変動金利	30,894	—	—	—	30,894
うち固定金利	650	—	—	—	650

(注) 当座貸越(カードローン)は「1年以内」に含めて開示しております。

○ 2023年度中間期

(単位:百万円)

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超	合計
貸出金	39,900	—	—	—	39,900
うち変動金利	39,250	—	—	—	39,250
うち固定金利	650	—	—	—	650

(注) 当座貸越(カードローン)は「1年以内」に含めて開示しております。

貸出金内訳等【単体】

○ 貸出金担保別内訳

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
保証	30,894	39,250	8,356
信用	650	650	—
合計	31,544	39,900	8,356

○ 支払承諾見返担保別内訳

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
保証	—	—	—
信用	5,068	—	△5,068
合計	5,068	—	△5,068

○ 貸出金使途別内訳

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
設備資金	—	—	—
運転資金	31,544	39,900	8,356
合計	31,544	39,900	8,356

(注) 当座貸越(カードローン)は運転資金に含めております。

○ 貸出金の業種別残高及び総額に占める割合

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
個人	30,894(97.9%)	39,250(98.3%)	8,356
その他	650(2.0%)	650(1.6%)	—
合計	31,544	39,900	8,356

○ 中小企業等に対する貸出金

該当事項はありません。

○ 特定海外債権残高

該当事項はありません。

○ 貸出金償却額

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
貸出金償却額	—	0	0

有価証券残高等【単体】

○ 有価証券残高(平残)

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
国債	—	—	—
地方債	28,886	52,207	23,320
社債	59,421	50,765	△8,655
株式	8,671	22,897	14,226
その他の証券	19,746	20,821	1,075
うち外国債券	—	—	—
外国株式	17,502	17,774	272
その他	2,243	3,046	803
合計	116,725	146,692	29,966

○ 有価証券残高(末残)

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
国債	—	—	—
地方債	35,383	67,355	31,971
社債	58,954	46,744	△12,209
株式	8,585	39,730	31,145
その他の証券	20,202	22,438	2,236
うち外国債券	—	—	—
外国株式	17,213	17,774	561
その他	2,988	4,664	1,675
合計	123,125	176,269	53,144

有価証券の残存期間別残高【単体】

その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の償還予定額

○ 2022年度中間期

(単位:百万円)

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超	合計
国債	—	—	—	—	—
地方債	10,613	24,602	—	—	35,215
社債	22,300	36,400	—	—	58,700
その他の証券	—	—	—	—	—
合計	32,913	61,002	—	—	93,915

○ 2023年度中間期

(単位:百万円)

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超	合計
国債	—	—	—	—	—
地方債	6,562	60,560	—	—	67,122
社債	13,400	32,400	1,000	—	46,800
その他の証券	—	—	—	—	—
合計	19,962	92,960	1,000	—	113,922

預貸率・預証率【単体】

(単位:%)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
預貸率(末残)	3.75	4.36	0.60
預貸率(平残)	3.58	4.27	0.68
預証率(末残)	14.66	19.28	4.61
預証率(平残)	13.89	16.51	2.61

$$\text{預貸率} = \frac{\text{貸出金}}{\text{預金} + \text{譲渡性預金}} \times 100$$

$$\text{預証率} = \frac{\text{有価証券}}{\text{預金} + \text{譲渡性預金}} \times 100$$

貸倒引当金【単体】

○ 期末残高

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
一般貸倒引当金	387	563	175
個別貸倒引当金	673	1,541	868
特定海外債権引当勘定	—	—	—
合計	1,060	2,104	1,044

(注) 業務上継続的に発生する未収債権・仮払金等につき、予め定めている償却・引当基準に則し、貸倒引当金を計上しております。

○ 期中増減額

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
一般貸倒引当金	100	162	61
個別貸倒引当金	464	532	68
特定海外債権引当勘定	—	—	—
合計	565	695	130

リスク管理債権

○ リスク管理債権及び金融再生法開示債権【単体】

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	57	72	14
危険債権額	—	—	—
要管理債権額	—	—	—
三月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—
合計額	57	72	14
正常債権	134,019	191,379	57,360

○ リスク管理債権【連結】

(単位:百万円)

	2022年度 中間期(A)	2023年度 中間期(B)	比較(B)-(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	77	693	615
危険債権額	3	4	0
三月以上延滞債権額	0	44	43
貸出条件緩和債権額	—	498	498
合計額	81	1,240	1,158
正常債権	130,122	222,508	92,385

社債の明細【単体】

銘柄	発行年月日	発行総額	発行価格	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高 (うち1年内償還 予定額)	利率	償還期限
	年月日	百万円	円 銭	百万円	百万円	百万円	百万円	%	年月日
第11回 無担保社債	2014. 12. 17	15,000	100.00	15,000	—	—	15,000 (—)	0.536	2024. 12. 20
第12回 無担保社債	2017. 10. 20	30,000	100.00	30,000	—	—	30,000 (—)	0.390	2027. 9. 17
第13回 無担保社債	2019. 1. 25	20,000	100.00	20,000	—	—	20,000 (20,000)	0.160	2023. 12. 20
第14回 無担保社債	2019. 1. 25	20,000	100.00	20,000	—	—	20,000 (—)	0.385	2028. 12. 20

自己資本比率の状況

自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）に定められた算式に基づき、連結ベースと単体ベースの双方について算出しております。

なお、当社は、国内基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を採用しております。

単体自己資本比率（国内基準）

（単位：百万円、%）

	2023年度 中間期
1. 単体自己資本比率（2／3）	45.49
2. 単体における自己資本の額	217,350
3. リスク・アセットの額	477,699
4. 単体総所要自己資本額	19,107

連結自己資本比率（国内基準）

（単位：百万円、%）

	2023年度 中間期
1. 連結自己資本比率（2／3）	32.51
2. 連結における自己資本の額	240,780
3. リスク・アセットの額	740,523
4. 連結総所要自己資本額	29,620